

宮城県立仙台高等技術専門校

令和4年度 普通課程 **入学案内**



安心な学費 資格取得に有利 就職に強い 駅近く便利な立地

設置目的

本校は、職業能力開発促進法に基づく公共の職業能力開発施設です。昭和39年（1964年）に設置され、県内に5校ある高等技術専門校の中核的総合職業訓練施設です。

高等学校等を卒業してこれから就職しようとする方や、転職して新しい職業に就こうとする方に対し、希望する職業に必要な技能や知識及び職業人としての心構えを習得させ、「ものづくり」を支える活力ある人材を育成することを目的としています。

運営方針

- ◇ 実技を中心とした実践的訓練を行います。
- ◇ 産業界のニーズを取り入れたカリキュラムの編成に努めます。
- ◇ 就職に必要な各種資格・免許の取得のための実践指導を行います。
- ◇ 「無料職業紹介事業」による丁寧な職業相談・紹介を行います。

訓練科

訓練期間：2年

機械エンジニア科 定員15人 ⇒ 5ページ

電子制御システム科 定員20人 ⇒ 6ページ

自動車整備科 定員20人 ⇒ 7ページ

訓練期間：1年

電気科 定員20人 ⇒ 8ページ

設備工事科 定員20人 ⇒ 9ページ

建築製図科 定員20人 ⇒ 10ページ

塗装施工科 定員20人 ⇒ 11ページ

サインデザイン科 定員10人 ⇒ 12ページ

入学選考情報 ⇒ 13～18ページ

仙台高等技術専門校の特色

Point 1

安心な学費

入学金 5,650円
授業料 年額118,800円
減免制度もあります

Point 2

資格取得に有利

就職する際に有利な
資格を取得できます

Point 3

就職に強い

令和2年度就職率
94.4%
(令和3年4月末現在)

Point 4

駅近く便利な立地

JR福田町駅徒歩6分
自家用車通学も可能
(許可制)

就職支援

- ◇職種に関連した資格を在学中に取得できるようにきめ細やかな指導を行います。
- ◇就職活動に取り組む準備として、職業講話や面接指導等を行っています。
- ◇本校「無料職業紹介事業」による丁寧な職業相談、紹介を行います。
- ◇ハローワークとの連携により幅広い求人情報を提供することができます。

仙台高等技術専門校に届く
求人数 (全科合計)

648 人

※1人あたりの求人数 **9.1** 人
(令和2年度実績：就職希望者71名)



職業講話

年間行事予定（令和3年度）

4月	入学式 オリエンテーション
5月	玉掛け技能講習 ガス溶接技能講習 交通安全講話
6月	労働安全衛生講話 防災訓練 第1回オープンキャンパス
7月	健康診断 第2回オープンキャンパス 期末試験、終業式
8月	夏季休業、始業式 小型移動式クレーン運転技能講習 第3回オープンキャンパス
9月	足場の組立て等の業務に係る特別教育 小型車両系建設機械特別教育
10月	アーク溶接特別教育 推薦入学選考試験
11月	高所作業車運転技能講習 フォークリフト運転技能講習 防火訓練 みやぎ学生自動車整備技能コンクール
12月	一般入学選考試験（1次） 期末試験 職業講話 終業式、冬季休業
1月	始業式
2月	修了試験〔技能照査〕 職業講話 一般入学選考試験（2次）
3月	修了式、終業式 春季休業（2年課程のみ） 一般入学選考試験（3次）



入学式



ガス溶接技能講習



オープンキャンパス



自動車整備技能コンクール

授業時間

1時限	8:35～9:25
2時限	9:30～10:20
3時限	10:25～11:15
4時限	11:20～12:10
昼休み	12:10～13:10
5時限	13:10～14:00
6時限	14:05～14:55
7時限	15:00～15:50

※訓練は、平日（月～金曜日）に実施しています。

※行事は変更になる場合があります。

学費

◇全科共通		
入学者選抜手数料	2,200 円	納入日：入学願書提出日 宮城県収入証紙を「入学願書」に貼付して納入
入学金	5,650 円	納入日：入学許可日から 15 日以内 宮城県収入証紙を「誓約書」に貼付して納入 ※減免制度があります。
授業料（年間）	118,800 円	納入月：5・8・11・2 月 4 期に分けて金融機関で納入 ※減免制度があります。

◇訓練科別に異なる必要経費	
教科書・作業服・靴・工具等の購入費	必要経費（概算）は訓練科ごとのページに記載しております。購入費の詳細は、合格後に行う入学説明会でお知らせしております。
資格受験に係る費用	

授業料・入学金の減免制度

授業料・入学金の納入が経済的な理由で困難な場合、授業料・入学金を減免する制度があります。詳しくは本校教務班へお問い合わせください。

◇授業料の減免要件

以下の項目に該当し、必要書類で確認ができる場合に授業料が減免されます。

- ・学生及びその生計を維持する者が、地方税法の規定により当該年度の前年度に納付すべき市町村民税の所得割額の合計額が100円未満の場合（第1期分・第2期分の授業料免除）
- ・学生及びその生計を維持する者が、地方税法の規定により当該年度に納付すべき市町村民税の所得割額の合計額が100円未満の場合（第3期分・第4期分の授業料免除）
- ・生活保護法の規定による保護を受けている世帯の学生である場合
- ・雇用保険法に規定する技能習得手当の支給を受ける学生である場合
- ・労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律に規定する職業転換給付金の支給を受ける学生である場合
- ・学生及びその生計を維持する者が、天災その他特別の事由により生活に困窮をきたし、授業料の納入が困難である場合

◇入学金の減免要件

以下の項目に該当し、必要書類で確認ができる場合に入学金が減免されます。

- ・学生及びその生計を維持する者が、地方税法の規定により当該年度の前年度に納付すべき市町村民税の所得割額の合計額が100円未満の場合【入学金の全額免除】
- ・生活保護法の規定による保護を受けている世帯の学生である場合【入学金の全額免除】
- ・学生及びその生計を維持する者について、地方税法の規定により当該年度の前年度に納付すべき市町村民税の所得割額の合計額が100円以上25,600円未満である場合【入学金の3分の2免除】
- ・学生及びその生計を維持する者について、地方税法の規定により当該年度の前年度に納付すべき市町村民税の所得割額の合計額が25,600円以上51,300円未満である場合【入学金の3分の1免除】
- ・入学の前年の一月から入学の日までの間に学生の生計を維持する者の死亡、事故又は病気による半年以上にわたる就労困難及び非自発的理由による失職等の理由により、収入が減少したため入学金の納入が困難な場合【審査により入学金の免除額が決定：全額免除、入学金の3分の2免除、入学金の3分の1免除】

機械エンジニア科

不可能を可能に出来る技を見つけてみませんか？

訓練期間

2年

定員

15人

就職情報

就職率 **100%**

(令和2年度修了生)

【主な就職先】

機械加工関連企業 ほか

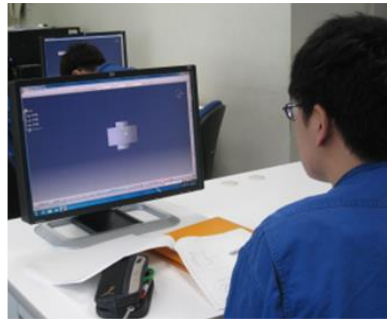
訓練概要

汎用工作機械の操作、精密測定機器の使用方法及び手仕上げ作業等を通して機械部品の加工・組立作業ができるとともに、NC工作機械のプログラミングと加工ができる知識と技能を修得します。

※東北職業能力開発大学校「生産機械システム技術科」の受験が可能



フライス盤実習



CAD実習



放電加工実習



三次元測定機実習



ココがすごい!

名工直伝! 国家
検定合格率100%*



卓越した技能士陣により、マンツーマンで指導を受け、教科書には載っていない技術、伝わりにくい技能を習得し、国家検定に挑戦しました。
※令和2年度実績：技能検定「機械加工」普通旋盤作業2、3級，機械検査3級，フライス盤作業3級

取得または
目標とする
資格

- 技能検定「機械加工」，「機械検査」，「機械プラント製図（CAD）」2級・3級試験の学科免除（技能照査に合格した場合）●ガス溶接技能講習修了証 ●アーク溶接特別教育修了証
- 研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証

指導員から

充実した設備、卓越した技能士である講師陣の指導により、ものづくり大国日本を下支えする人材を育成しています。修了生は、県内外の優良企業に多数就職しています。

入学生の声

製造業に携わりたいと考え始めた高校3年時に、無知なまま就職することに不安を感じました。機械エンジニア科で学ぶことで、自信を持って社会人になれるのではないかと考え、進学を決めました。県立である為、授業料も安く安心しました。現在、国家検定3級を2種目取得し、上位の2級に挑戦中です。技能・技術を身につけたい方は入学を検討してみてください。

必要経費

教科書	約 30,000 円
作業服・靴	約 18,000 円
資格受験	約 30,000 円

電子制御システム科

制御技術に関するソフトとハードの両方が学べます。

訓練期間

2年

定員

20人

就職情報

就職率 **100%**

(令和2年度修了生)

【主な就職先】

設計・製造・保守・ソフトウェア開発企業 ほか

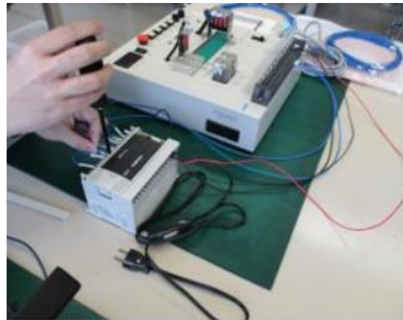
訓練概要

電子制御に必要な関連科目を習得し、分解・組立・調整及びプログラミング等ができるとともに、マイクロコンピュータを用いて各種制御ができる知識と技能を修得します。

※東北職業能力開発大学校「生産電子情報システム技術科」「生産電気システム技術科」の受験が可能



工作基本実習



自動制御実習



プログラム作成実習



コンピュータ制御実習



ココがすごい!

電子技術を軸に
幅広い分野で活躍



スマートフォン、家電や自動車などの様々な製品に活用されている電子技術。本科では電気回路の設計や製作など電子技術をはじめ、通信、計測、プログラミングを総合的に習得し、幅広い分野に就職しています。

取得または
目標とする
資格

- 技能検定「電子機器組立て」2級・3級試験の学科免除（技能照査に合格した場合）
- 技能検定「電気機器組立て（シーケンス制御作業）」2級・3級 ●基本情報技術者
- 工事担任者「基礎科目」免除 ●工事担任者「第一級デジタル通信」

指導員から

電子制御に関するソフトウェア、ハードウェアの両面について、実践力のある技術者の養成を目指しています。電子技術利用分野における技術革新の進展は著しく、産業機器や自動化機器はもちろん、あらゆるところにコンピュータによる制御技術が使われています。

修了生の声

以前は電子制御とは関わりのない仕事に就いていましたが、元々興味のあるものづくりの分野で活躍したいと思い、新たな資格やスキルを身につけるために入学しました。在学中に工事担任者やシーケンス制御2級といった資格を取得し、希望する会社に就職することができました。

必要経費

教科書	約 27,000 円
作業服・靴	約 11,000 円
資格受験	約 33,000 円
工具	約 22,000 円

自動車整備科

整備技術はもちろん接客もできる整備士を育成しています。

訓練期間

2年

定員

20人

就職情報

就職率 **100%**

(令和2年度修了生)

【主な就職先】

トヨタ、ホンダ、日産、日野自動車、いすゞ、スズキ等の自動車ディーラー、民間自動車整備工場 ほか

訓練概要

自動車整備に必要な機械及び器具の取扱いから自動車の構造・作動及び定期点検並びに故障探究の基礎までを学び、2級自動車整備士の試験に合格できる知識と技能を修得します。



測定基本実習



エアコン整備実習



エンジン整備実習



大型シャシ整備実習



ココがすごい!

就職率**100%**で
修了後も安心

自動車整備科は例年多くの求人があり、県内外の自動車ディーラーをはじめ、広く自動車整備業界へ就職しています。仙台高等技術専門校の自動車整備科は長年の実績があり、県内外の自動車整備業界から高い評価を得ており、先輩方もさまざまな企業で活躍しています。就職試験に関しては、ベテラン職員による懇切丁寧な指導で、履歴書の書き方から面接試験対策まで、合格のお手伝いをします。自動車整備士を目指して、是非我々と一緒にこの学校で学びませんか！職員一同お待ちしております！

取得または
目標とする
資格

- 二級ガソリン自動車整備士の実技試験免除
- 二級ジーゼル自動車整備士の実技試験免除
- ガス溶接技能講習修了証
- アーク溶接特別教育修了証
- 研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証
- 電気自動車等の整備業務に係る特別教育修了証

指導員から

自動車整備の知識・技能はもとより、お客様に対する態度・言葉遣いなどの接遇のしかたにも力を入れて指導しています。基本からじっくり指導しますので自動車に関する前知識がなくても心配ありません。

修了生の声

入学して勉強していくうちに自動車がますます好きになりました。勉強は苦手でしたが好きなことなので頑張れました。第一希望であるディーラーに就職できました。自動車整備科に入学して本当に良かったと思っています。

必要経費

教科書 約 19,000 円
作業服・靴 約 32,000 円
その他(1年次) 約 8,000 円
その他(2年次) 約 26,000 円

電 気 科

国家資格である第二種電気工事士の養成施設です。

訓練期間

1年

定員

20人

就職情報

就職率 **100%**

(令和2年度修了生)

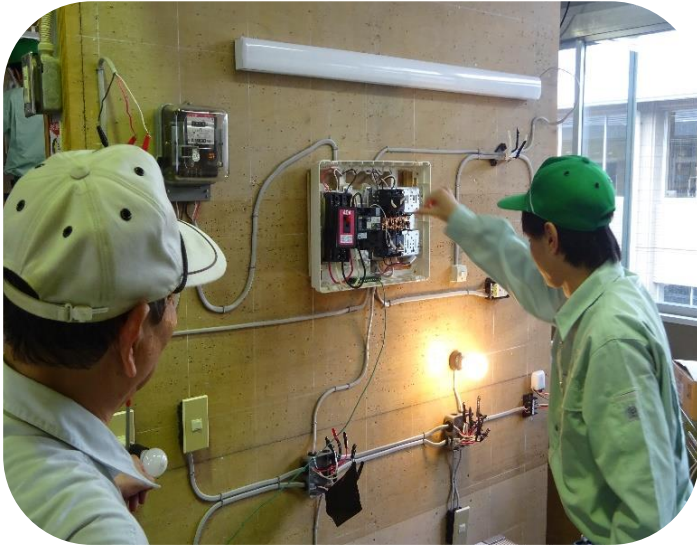
【主な就職先】

屋内配線工事業、配電線工事業 ほか

訓練概要

電気工事士として必要な住宅、ビル、工場等の電気配線の設計、施工、検査に関する知識と技能を習得します。

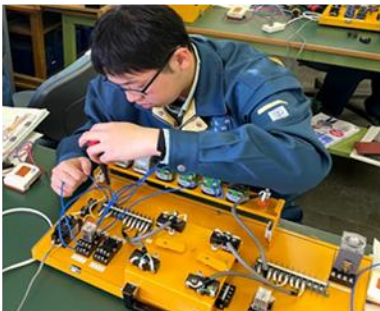
また、電気工事に関連する資格取得にも力を入れており、業界で即戦力として活躍できる人材を育成します。



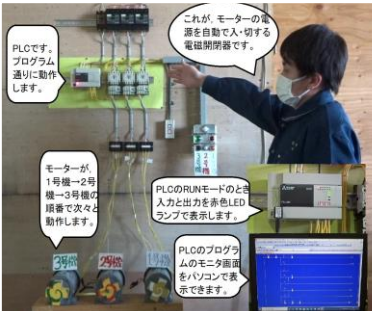
レースウェイ取付実習



金属管工事实習



電気機器制御実習



PLC実習装置

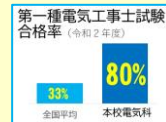


ここがすごい!



東北唯一!

1年課程で電気の**国家資格を2つ**同年取得可能! 80%の実績



第二種電気工事士は経済産業省指定の養成施設のため修了時に全員免状(宮城県)を取得できます。さらに上位の第一種電気工事士試験にチャレンジし、全国平均を大きく上回る合格率80%(令和2年度)を達成しました。(上記合格証書)

取得または
目標とする
資格

- 第二種電気工事士免状 ●第一種電気工事士試験合格証(実務経験3年後免状取得)
- 高所作業車運転技能講習修了証 ●小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 玉掛け技能講習修了証 ●足場の組立て等特別教育修了証

指導員から

電気工事士は、ライフラインの一端を担える非常にやりがいのある仕事です。大切なのは「やってみたい!」という気持ちです。興味のある方は、気軽に見学に来てください。

在校生の声

私は電気関係に興味があり、高校時代に自分で第二種電気工事士の参考書を購入したのですが、独学では内容が全く理解できませんでした。電気科に入学し、先生方の分かりやすい授業のお陰で、参考書の内容も理解できるようになりました。毎日がとても充実しています。ほかにも関連資格が取れるのでお勧めです。

必要経費

教科書	約 30,000 円
作業服・靴	約 27,000 円
工具	約 27,000 円
資格受験(必須)	約 17,000 円
資格受験(任意)	約 95,000 円

設備工事科

空調、給排水設備の施工方法や維持管理について学びます。

訓練期間

1年

定員

20人



就職情報

就職率 **100.0%**

(令和2年度修了生)

【主な就職先】

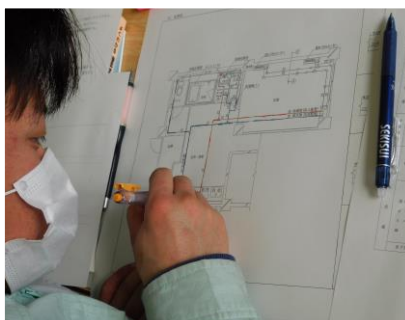
給排水衛生設備工事業、ガス設備工事業 ほか

訓練概要

一般住宅及び中高層建築物の配管図の理解ができるとともに、給排水・ガス設備・暖冷房設備等の施工ができ、修了時には各種資格が取得できる知識と技能を修得します。



溶接ろう付け基本実習
(アーク溶接)



設備製図
(材料拾い)



液化石油ガス設備実技講習
(設備の検査)



配管施工実習
(模擬家屋設備実習)



ココがすごい!

日本一を競う
技能五輪に挑戦



23歳以下の青年技能者が技を競う技能五輪。設備工事は「配管」職種で多くの入賞者を輩出してきました。「水漏れなし」「ミリ単位の精度」の技術を磨くことができます。日本一を目指す本気の挑戦に全力でサポートします。

取得または
目標とする
資格

●技能検定「建築配管作業」2級の学科免除(技能照査に合格した場合)、実技免除(技能五輪宮城県大会で技能証を取得した場合) ●技能検定「冷凍空調和機器施工」3級 ●液化石油ガス設備士 ●第一類消防設備士 ●ガス溶接技能講習修了証 ●アーク溶接特別教育修了証

指導員から

建設現場に近い実践的な技能を習得できます。水道やガスは日常生活で欠かすことができないものであり、ライフラインを安全に提供する仕事として、とてもやりがいがあります。

必要経費

教科書 約21,000円
作業服・靴 約24,000円
資格受験(必須) 約10,000円

入学生の声

私は、安心して快適な生活を守る仕事がしたいと設備工事に入学しました。現在、水道やガスなどのライフラインや快適な生活を支える空調設備など建築設備の基礎を学んでいます。職業訓練が始まったばかりですが、訓練を重ね、設備業界と社会に貢献できる人材になれるよう、日々努力しております。

建築製図科

基礎的な設計と施工技術を身に付けた建築士を目指します。

訓練期間

1年

定員

20人

就職情報

就職率 **78.6%**

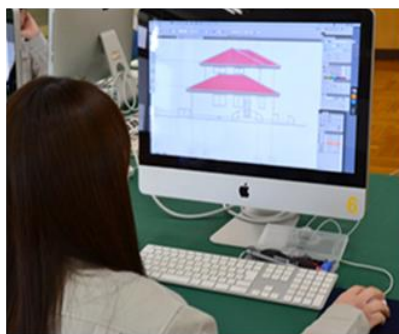
(令和2年度修了生)

【主な就職先】

住宅メーカー, 建設業, 建築設計事務所 ほか

訓練概要

木造建築を主体とし、建築全般について設計製図の知識と技能を習得します。また、建築測量や施工技術について学び、多種多様な建築業界で活躍できる人材を育成します。



CAD操作基本実習



CAD操作基本実習
(3D-CAD作成)



応用設計製作実習
(木造軸組施工実習)



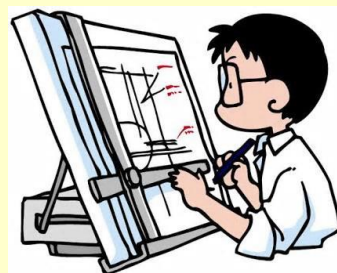
測量基本実習
(トラバース測量)



ココがすごい!

二級建築士試験に
チャレンジ!

修了すると国家試験である二級建築士の受験資格が得られ、建築に関する学歴なしで受験する場合7年の実務経験が必要となる、修了した年に受験することができます。



取得または
目標とする
資格

- 二級建築士・木造建築士受験資格 ●建築CAD検定試験(2級) ●建築積算士補
- 玉掛け技能講習修了証 ●足場の組立て等特別教育修了証
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証 ●小型車両系建設機械運転特別教育修了証

指導員から

計画・設計・施工と、自分が携わった建物が完成する喜びは、何ものにも代えがたいものです。そしてその建物が人々の暮らしを豊かにし、永く街中に残り、原風景となっていきます。そのような建築の仕事にあなたも就いてみたいと思いませんか。

必要経費

教科書 約23,000円
作業服・靴 約17,000円
資格受験 約21,000円

修了生の声

主な授業は、建築CAD検定の取得を目指したCAD操作や、建築士を目指した手書きでの作図実習でした。最初は不安もありましたが、丁寧にわかりやすく教えてくれたおかげで、しっかり学ぶことができました。施工実習も楽しかったです。

塗 装 施 工 科

建物や製品の美観や耐久性を学び塗装技術者を目指します。

訓練期間

1年

定員

20人

就職情報

就職率 **80.0%**

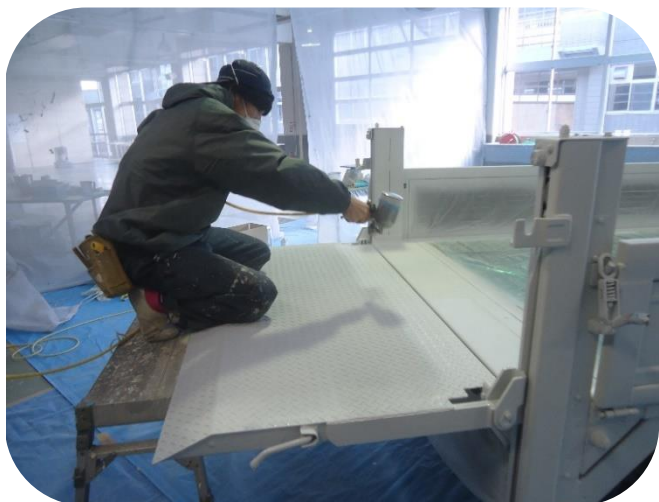
(令和2年度修了生)

【主な就職先】

建築塗装業、金属塗装業 ほか

訓練概要

各種塗装素材（建築物、金属製品、木工製品など）に応じた塗装用器工具や塗装用機械を使用した下地処理から上塗りまでの一貫作業ができるとともに、調色調合及び色彩調節等が行える技能及び関連知識を修得します。



金属製品塗装実習
(研磨作業)



建築物塗装実習
(建具塗装)



足場実習
(足場組立作業)



塗装基本実習
(刷毛塗り作業)



ココがすごい!

日本全国から
大注目!



全国で希少な塗装のプロフェッショナルを育成する塗装施工科。建築塗装の知識の他、塗料・器工具の扱い、木工塗装や金属塗装まで幅広い技術を習得し、塗装技能士を目指します。求人は日本全国の塗装関連の企業から寄せられています。独立開業した先輩も多数輩出しています。

取得または
目標とする
資格

- 技能検定「建築塗装」「金属塗装」「鋼橋塗装」2級の学科免除（技能照査に合格した場合）
- 乙種第4類危険物取扱者 ●有機溶剤作業主任者 ●高所作業車運転技能講習修了証
- 足場の組立て等特別教育修了証

指導員から

建築物の塗装を中心に、施工技法だけでなく塗料の調色配合や足場実習まで実践的な知識と技能が学べます。自分の腕一本で独立できる、夢のある塗装業界に飛び込んで見ませんか。

修了生の声

実際に建物の屋根や壁を塗装するので、現場に近い内容を学べました。塗料の種類や材質、特徴など沢山覚えることができましたが、実技の中で、自然に体で覚えることができました。

必要経費

教科書	約 11,000 円
作業服・靴	約 14,000 円
道具	約 11,000 円

サインデザイン科

人の役に立つ「デザインの仕事」

訓練期間

1年

定員

10人

就職情報

就職率 **100%**

(令和2年度修了生)

【主な就職先】

屋外広告業、看板製作施工会社、店舗内装業 ほか

訓練概要

サインデザインとは、切ったり、貼ったり、描いたり、組立てたり…とバラエティに富んだものです。ここでは、さまざまなサイン（ビルや店舗等の看板やラッピングカーなどの広告物など）の製作から取付までを学びます。



色は良いサインを作るための重要なデザイン要素です



窓ガラスに装飾をしています。



展示パネルにシートを貼っています。



Illustrator（イラストレーター）でデザインをおこします。初めてでも大丈夫。



ココがすごい!

東北唯一！
サイン製作の
プロを育成



東北では仙台のココだけ！
ものづくりがわからないと、本当のデザインができません。サイン製作を通して良いデザインとは何かを考えてみませんか？自分の作ったものが街中にあふれる魅力的な職業の世界へどうぞ。

取得または
目標とする
資格

- 技能検定「広告美術仕上げ」2級の学科免除（技能照査に合格した場合）
- 高所作業車運転技能講習修了証 ●フォークリフト運転技能講習修了証
- 足場の組立て等特別教育修了証 ●研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証

指導員から

「誰かのためになるモノづくりがしたい」「デザインって何だろう…」
「人と関わる仕事がしたい」と、漠然と考えている方におすすめです。
製作や施工の基礎的スキルだけでなく、仕事に就くために必要なコミュニケーション力、企画力や交渉力も身につけることができます。

在校生の声

私は高校でデザイン分野を中心に学んできましたが、応用という形にできる事がとても楽しいです！！！！

必要経費

教科書	約 12,500 円
作業服・靴	約 16,000 円
道具	約 12,000 円

入学選考 日程

推薦入学選考

⇒14ページ

募集期間	令和3年10月 1日(金)～10月15日(金)
選考日	令和3年10月26日(火)
合格発表日	令和3年11月 5日(金)

一般入学選考

⇒15ページ

【1次募集】

募集期間	令和3年11月 8日(月)～11月26日(金)
選考日	令和3年12月10日(金)
合格発表日	令和3年12月20日(月)

【2次募集】 ※1次募集で定員に達した科は2次募集を行いません。

募集期間	令和4年1月 4日(火)～1月28日(金)
選考日	令和4年2月15日(火)
合格発表日	令和4年2月21日(月)

【3次募集】 ※2次募集で定員に達した科は3次募集を行いません。

募集期間	令和4年2月22日(火)～3月8日(火)
選考日	令和4年3月15日(火)
合格発表日	令和4年3月18日(金)

1 募集人数

各訓練科とも定員の60%程度

2 応募対象者

次の全てに該当する方

- (1) 令和4年3月までに高等学校等を卒業見込みであること
- (2) 応募する訓練科への入学を第1希望としていること
- (3) 高等学校長等が、職業に必要な技能及びこれに関する知識を積極的に習得する意欲を有する者として、責任を持って推薦できる者であること
- (4) 在学中の出席率が良好であると高等学校長等が認める者であること

3 応募書類

	応募書類	摘 要
1	入学願書 A	指定様式 <input type="checkbox"/> 写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けること。 ・3か月以内に撮影した上半身正面・無帽・無背景のもの ・裏面に氏名・撮影年月日を記載したもの <input type="checkbox"/> 入学者選抜手数料として宮城県収入証紙 2,200円分を所定の欄に貼り付けること。
2	志願理由書	指定様式 志願者本人の自筆で記載したもの
3	推薦書	指定様式
4	調査書	進学用

調査書以外の用紙は本校のホームページに掲載しています。

4 提出方法 【募集期間：10月1日（金）から10月15日（金）まで】

応募書類は、在籍する高等学校等から本校に提出してください。また、募集期間の最終日までに本校へ届くように提出してください。

- ・郵送の場合：募集期間の最終日までに必着のこと
- ・持参の場合：募集期間内（土曜、日曜、祝日を除く。）の
午前8時30分から午後5時15分までに本校事務室窓口へ

※受験票は募集期間終了後に高等学校等へ郵送いたします。

5 選考方法 【選考日：10月26日（火）】

人物考査（面接）により選考します。

- ・受験票、上履き及び外靴を入れる袋を持参してください。
- ・受験票に記載している受付時間にお越しください。

6 合格発表 【合格発表：11月5日（金）午前10時】

高等学校長等を通じて受験者に通知します。また、合格者の受験番号を本校事務室前掲示板に掲示します。

一般入学選考について

既卒の方も応募できます

1 募集人数

実施済の各選考の合格者を除いた人数（各募集期間開始日に各高等技術専門校のホームページに掲載します）。

2 応募対象者

高等学校等卒業生（令和4年3月までに卒業見込みの方を含む）又は同等以上の学力のある方。ただし、自動車整備科にあっては、学校教育法による高等学校卒業資格等がある方（卒業見込みの方を含む）。

3 応募書類

	書類等	摘要
1	入学願書 第1希望のみの方 「入学願書A」	<input type="checkbox"/> 「入学願書A」の用紙は、本書16ページを切り取るか、本校のホームページからダウンロードしてご使用ください。 <input type="checkbox"/> 第2希望がある方は「入学願書B」の用紙を本校のホームページからダウンロードしてご使用ください。 <input type="checkbox"/> 写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けること。 ・3か月以内に撮影した上半身正面・無帽・無背景のもの ・裏面に氏名・撮影年月日を記載したもの ・異なる専門校を併願する場合は、入学願書Bにも貼り付ける <input type="checkbox"/> 入学者選抜手数料として宮城県収入証紙2,200円分を入学願書の所定の欄に貼り付けること。
	第2希望がある方 「入学願書A」と 「入学願書B」	
2	添付書類	<input type="checkbox"/> 高等学校等を卒業見込みの方 調査書（進学用）
		<input type="checkbox"/> 高等学校等を卒業された方（下記のいずれか、写し可） ・高等学校等の卒業証明書又は卒業証書 ・大学（短大を含む）の在籍証明書又は卒業証書等
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方は不要
3	返信用封筒 (2枚)	1枚は受験票、1枚は試験結果通知書の送付用です。 (1) 定型最大封筒（長形3号23.5cm×12cm）を使用すること (2) 志願者のあて名（住所及び氏名）を明記すること (3) 2枚とも封筒に84円分の切手を貼り付けること

4 提出方法

【1次募集】募集期間:11月8日(月)から11月26日(金)まで

- 高等学校、各種学校、専修学校、大学等卒業見込みの方
第1希望の高等技術専門校へ郵送又は持参してください。
 - 上記以外の方
お住まいの地域を担当するハローワークで職業相談をされた上で応募書類をハローワークへ提出してください。
- ※各募集期間の最終日までに高等技術専門校又はハローワークへ届くように提出してください。

5 選考方法

【1次募集】選考日:12月10日(金)

第1希望の高等技術専門校で実施する、学力考査(国語・数学)及び人物考査(面接)により第1希望科と第2希望科の選考をします。第2希望の有無にかかわらず、第1希望の高等技術専門校で受験してください。 ※受験票は、選考日の5日前を目安に発送します。
 学力考査:午前9時から午前10時まで 人物考査:午前10時15分から

6 合格発表

【1次募集】合格発表:12月20日(月)午前10時

第1希望、第2希望とも、それぞれ受験した高等技術専門校に合格者の受験番号を掲示し、受験者に結果を通知します。

※区分	普通(推薦・一般), 短期
-----	---------------

※の欄は記入しないこと。

※受験番号	
-------	--

写真貼付け欄

正面上半身
撮影3か月以内
縦4cm×横3cm
(写真の裏面に
氏名を記入)

入 学 願 書 A

記入日	年 月 日
-----	-------

宮 城 県 立 高 等 技 術 専 門 校 長 殿

貴校に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

第1希望科名	科	第2希望の有無 (普通課程一般選考のみ記入)	有 ・ 無
--------	---	---------------------------	-------

※第2希望がある方は、入学願書Bも提出してください。

ふりがな 氏 名				本人の自署
生年月日	年 月 日 生	() 歳		
ふりがな 現 住 所	〒 -			電話 () -
合否の連絡先 (現住所と異なる場合)	〒 -			電話 () -
最終学歴	学 校 名	学 科 名	卒業等年月日	
			年 月 日	卒業 日中退 卒業見込
職歴の有無(推薦の場合は、記入不要)	有 ・ 無			

未成年の場合の保護者記入欄

ふりがな 氏 名			本人と の関係
	保護者の自署		
ふりがな 住 所	〒 -		

宮城県収入証紙貼付け欄

(普通課程の入学志願者のみ入学者選抜手数料2,200円の
宮城県収入証紙を貼り付けてください。)

※公共職業安定所記入欄

取扱い公共職業安定所名		受付印	(No.)
幹 旋 区 分	受講指示 ・ 受講推薦 ・ 支援指示		

(注)入学願書は、返却しません。

入学願書A の 記入例

様式第2号(その1)(第10条関係)

※の欄は記入しないこと。

※区分 普通(推薦・一般)、短期

※受験番号

写真貼付け欄

正面上半身
撮影3か月以内
縦4cm×横3cm
(写真の裏面に
氏名を記入)

入学願書A

記入日 令和3年11月1日

宮城県立 仙台 高等技術専門校長 殿

貴校に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

第1希望科名 塗装施工 科

第2希望の有無
(普通課程一般選考のみ記入)

有・無

※第2希望がある方は、入学願書Bも提出してください。

ふりがな氏名 ぎのう とくこ 技能 得子 本人の自署

生年月日 平成15年10月1日生 (18)歳

ふりがな現住所 〒983-0021 仙台市宮城野区田子1-4-1ハイツ101号室 電話(022)258-1151

合否の連絡先(現住所と異なる場合) 〒 - 電話() -

最終学歴	学校名	学科名	卒業等年月日
宮城高等学校	普通科	令和4年3月1日	卒業 中退 卒業見込

職歴の有無(推薦の場合は、記入不要) 有・無

未成年の場合の保護者記入欄

ふりがな氏名	保護者の自署	本人との関係
ぎのう たくみ 技能 匠		父

ふりがな住所 〒 - 現住所と同じ

宮城県収入証紙貼付け欄

(普通課程の入学志願者のみ入学者選抜手数料2,200円の宮城県収入証紙を貼り付けてください。)

※公共職業安定所記入欄

取扱い公共職業安定所名	受付印
幹 旋 区 分 受講指示・受講推薦・支援指示	

(注)入学願書は、返却しません。

第1希望のみの志願、第2希望がある志願とも2,200円です。

宮城県収入証紙は七十七銀行、仙台銀行の本支店や宮城県内の信用金庫等で購入できます。宮城県収入証紙は収入印紙とは異なりますので、ご注意ください。

和歴で記入してください。

第1希望の高等技術専門校の校名を記入してください。

志願者が自分で記入してください。

和歴で記入してください。

保護者の方が署名してください。

第2希望がある場合は「入学願書B」も提出してください。

第2希望がない場合は「無」を○印で囲んでください。

合否の連絡先と現住所が異なる場合は記入してください。合否の連絡先が現住所と同じ場合は記入不要です。

【入学願書の用紙について】

- ・入学願書Aは、このページを切り取って使用することができます。
- ・入学願書A及びBは、本校のホームページからダウンロードしてご使用ください。



Q1 複数の訓練科を応募することはできますか。

第2希望まで志願することができます。異なる別の高等技術専門校も志願することができます。入学者選抜手数料は、第1希望のみの志願、第2希望がある志願とも同額の2,200円です。第1希望の高等技術専門校で、学力考査（国語・数学）と人物考査（面接）を受験してください。第2希望の高等技術専門校で受験する必要はありません。なお、異なる別の高等技術専門校に志願する場合の応募書類は、入学願書Aに第1希望、入学願書Bに第2希望の校名・訓練科名など必要事項を記入し、添付書類・返信用封筒2枚と一緒に、第1希望の高等技術専門校へ提出してください。

Q2 高校卒業見込みでないと応募できませんか。

自動車整備科を除いて、入学時点で18歳以上であれば、中卒、高校中退であっても一般入学選考に応募できます。学校に在籍していない方は、一般入学選考のお申し込みの前に、お住まいの地域を担当するハローワークに相談してください。

Q3 入学試験はどのような内容ですか。

推薦入学選考は、面接により選考します。

一般入学選考は、学科試験（国語、数学）と面接により選考します。

Q4 過去の学科試験問題を入手する方法を教えてください。

過去の試験問題は本校のホームページで公開しています。なお、解答は、公表していません。

Q5 仙台地域外でも入学できますか。

入学者の地域限定はしていません。在学生の7割が仙台市とその周辺地域の出身ですが、県内はもとより、他県からも入学しています。

Q6 工業系の高校を卒業していなければ入学できませんか。

入学可能です。基礎から訓練しますので、大丈夫です。在学生はいろいろな高校（普通科、商業科、農業科等）を卒業してから入学しています。

Q7 自動車やバイクで通学できますか。

任意保険への加入等の許可条件はありますが、自動車やバイクによる通学を認めています（許可制）。

駐車場は学校内にあり、駐車料金は無料です。

Q8 技能照査とは何ですか。

訓練内容に関する技能及びこれに関する知識を十分に習得したことを確認するために、修了前に実施している試験です。合格すると「技能士補」と呼ばれる称号が得られます。

Q9 寮はありますか。

寮はありません。本校の近くにあるアパート等を借りて通学されている学生はいます。

Q10 アルバイトはできますか。

アルバイトは「許可制」にしています。労働基準法、その他関係法令に違反していないこと、深夜帯の就労で無いこと等を基準としています。

Q11 途中で転科はできますか。

転科制度はありません。本校に入学後、他の訓練科に移りたい場合は、翌年度の入学試験を他の受験生と一緒に受験していただくことになります。

オープンキャンパス

来春高校卒業予定の方はもちろん、保護者様、一般の方、高校1・2年生も歓迎いたします。

2021

6/20(日) 7/17(土) 8/28(土)

●メニュー

見学ツアー、体験実習、入学相談、入試準備セミナー、展示コーナー
※参加ご希望の方は事前申し込みをお願いします。詳しくは本校のホームページでご確認ください。

学校見学 主に平日の午後

電話かメールで受付しています。希望する訓練科と希望日時を教務班担当者にお伝えください。

- ◇ 希望する訓練科の実習場で訓練内容の説明や実習の様子を見学できます。
- ◇ 御希望があれば、簡単な実習体験もできます。
- ◇ 学費や訓練内容、入学試験に関する質問にもお答えいたします。
- ◇ お一人でも、保護者や先生と一緒に、友人と一緒にでもかまいません。
- ◇ 訓練状況によって日程を調整させていただく場合があります。
- ◇ お気軽に本校に足を運び、訓練について実際に見て、聞いて、触れてください。
(令和2年度実績53名)

短期間の訓練体験・インターンシップ

- ◇ 高校生を対象に高等技術専門校の理解を深めていただくため、インターンシップを行っています。
- ◇ 在校生と一緒に短期間(3時間~3日間程度)の訓練に参加することができます。
- ◇ 受け入れ訓練科は、塗装施工科、サインデザイン科、設備工事科です。
【体験内容例】塗装施工科：スプレーガン塗装、ローラー塗装
サインデザイン科：文化祭の看板づくり、デザインソフトでサイン製作
設備工事科：水を流す配管製作、工事で使う電動工具の使い方伝授
- ◇ ご希望の方は、希望する訓練科、体験日時を電話でご相談ください。訓練科によって、体験内容と日程を調整させていただく場合があります。

出前説明会

電話かメールで受付しています。希望日時、訪問場所、連絡先を教務班担当者にお伝えください。

- ◇ 学校等に本校の職員が訪問して、訓練内容等を説明します。進路ガイダンスの参加も大歓迎です。
- ◇ 少人数でも、保護者や先生方が対象でもかまいません。
- ◇ 対応する職員の状況によって日程を調整させていただく場合があります。
- ◇ 本校のこと、訓練のことをもっと知ってみませんか。お申し込みをお待ちしています。

宮城県立仙台高等技術専門校

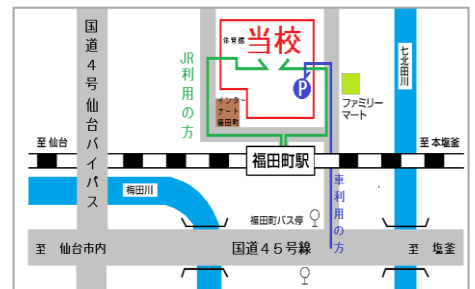
【電話】022-258-1151 (受付時間：平日8:30~17:15)

【メール】 sdkogsn@pref.miyagi.lg.jp

【所在地】〒983-0021 仙台市宮城野区田子1-4-1

本校の行事や訓練の様子をホームページ、facebookでご覧いただけます。右記のQRコードからサイトにアクセスできます。

【ホームページ】 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sd-kougi/>



仙台高等技術専門校

検索